

令和4年9月30日

株式会社ヤマキンメタルの「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社ヤマキンメタル（兵庫県洲本市、代表取締役：植田 敏明）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社ヤマキンメタル
所在地	兵庫県洲本市五色町鮎原上 851 番地の 3
代表者	代表取締役 植田 敏明
業種	廃棄物処理業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社ヤマキンメタル SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年9月30日
株式会社ヤマキンメタル
代表取締役 植田 敏明

SDGsの達成に向けた取組

◆ 再生資源化による循環型社会への取組

鉄スクラップを製鋼原料へ。新たな命を吹き込み、新たな使い道を創造することで、さらなる循環型社会の実現に努めてまいります。

【主な取組】

- ・金属スクラップの分別、加工処理、自動車解体他幅広い分野でのリサイクル推進
- ・金属のフルリサイクルとすべての素材金属を有効に循環していくことを目指す
- ・淡路島最大規模の鉄スクラップ処理場を保有
- ・環境の制約や資源の制約を考慮し、製品特性に合わせた循環システム「4R(リユース・リデュース・リフューズ・リサイクル)」の実現



◆ 安心して住み続ける街づくり

空き家対策など、住宅や事務所ビルなどの建物解体工事を通じて持続可能な街づくりに努めてまいります。

【主な取組】

- ・オフィスビル、マンション、工場施設、工場プラント、一般家屋など様々な建物の解体工事に取り組む
- ・事前に、建物の構造や周辺の情報を把握し、迅速・安全な作業の徹底
- ・確かな技術にささえられた解体工事に更に合理化・効率化を推進



◆ 働きやすい職場環境の構築

安心、ゆとり、快適な職場づくりに努めてまいります。

【主な取組】

- ・経験、学歴、年齢、性別を問わない雇用や定年後の継続雇用
- ・資格取得推奨制度の実施
- ・社員の経験、能力等に応じた研修の実施



◆ 地域貢献

安心安全な設備・システムの構築により地域の行政当局並びに地域住民の理解に努めます。また、地元での人材採用や、ボランティア活動・協賛等を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・地元人材の積極的な採用
- ・地域、団体への行事に協賛
- ・地元企業との連携、共同事業の実施



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

